

# ☆児童たちの活躍・学校生活の様子☆

【町MV家庭科支援（5年）】

【あいさつ運動】



【休み時間】



【華道体験（6年）】



【墨絵体験（6年）】



## 星に願いを♪

日本中に大きな被害をもたらした今年の梅雨はなかなか明けず、むしむしとした日が続きます。天の川も確認できない日が続くので、夜空一面に広がる星空に、そろそろ多くの星座を確認して見たいなあと感じています。

夏の夜の天の川付近、南の空には蠍（さそり）座を見ることができます。冬の南の空にはオリオン座を見ることができます。星空は、北極星を中心に1日に1周りしているため夏でも冬でも前述の2つの星座を確認することはできるのですが、蠍座が東の空から現れるとオリオン座は西の地平線に逃げるように沈み、蠍座が西の地平線に沈むとオリオン座は安心したかのように東の空に昇ってきます。ギリシャ神話には、この2つの星座の見え方から、英雄オリオンと彼を毒針で殺したサソリの物語ができあがっています。どういふ話なのか調べてみると楽しいですよ。

さて、星座は、国や時代によっても違っており、同じ場所にある星でも異なる星座を形作っていることもあります。そこで、20世紀の始めに、IAU国際天文学連合により88個に整理され、全世界共通の星座が決められたそうです。私は、星がたいへんきれいに見える地域で育ったこともあり、星が大好きでした。小学生の頃、本で調べた星座が実際に夜空で確認できたときにはなんと

も言えない感動を覚え、将来天文について学びたいと思ったほどです。中学では、星空を眺めることは少なくなり、職業にも選ぶことはありませんでしたが、その後の自分の生き方に大きな影響があったことは間違いありません。

コロナ感染予防のため、家の中にいる時間が増えたかと思います。そういった時間を利用して、自ら学んでほしいと思っています。この学校だよりの冒頭にも書きましたように、自分で学びたいものを見つけ、いろいろ調べ、考えてみる。そんな学習だからこそ、身につくものがあるのだと思います。ぜひ、経験してほしいと思っています。

「When you wish upon a star Your dreams come true (星に願いをかけるとき  
きみの夢は叶えられるのだ)」(『星に願いを』の歌詞の一節)

※芳賀北小ホームページでは、カラーで学校だよりを掲載しています。  
ぜひ御覧ください。